



ATLスキルについて (ATL : Approaches to learning)

育英西中学校
主任 本村 文枝

「ATL」とは、Approaches to learning のことで、「学ぶための方法」です。MYPにおいてATLスキルを学ぶことのねらいは、生徒が生涯にわたって学習を自分自身のものにするために必要な自己認識やスキルを発達させることです。またATLスキルは「IBの学習者像」に表される人物像を踏まえており、その発達を促します。私たちは、「どうしたらもっと良く学べるのか」「自分の学習成果をどのように評価することができるのか」を確認することで、よりよい学びを目指すことができます。



ATLスキルのカテゴリー	MYPのATLスキルクラスター
コミュニケーションスキル	1. コミュニケーションスキル
社会性スキル	2. 協働スキル
自己管理スキル	3. 管理・調整スキル
	4. 情動スキル
	5. 振り返りスキル
リサーチスキル	6. 情報リテラシースキル
	7. メディアリテラシースキル
思考スキル	8. 批判的思考スキル
	9. 創造的思考スキル
	10. 転移スキル



ATLスキルの掲示札が完成しました！



皆さんすでに3学期の授業から活用を開始してくれていると思います。ATLスキルの10の札が完成しました！各スキル札の右には、それぞれそのスキルの特徴を表す可愛い女の子のイラストが描かれています。このイラストを描いてくれたのは、

“2年1組：木村 綾乃さん”

“2年2組：馬場 椎加さん” です。

とても素敵なイラストで授業中にじっと見入ってしまった人もいるかもしれませんね。

今まで何となく知っていたATLスキルもこのようにビジュアル化することによって、よりイメージがしやすくなります。

冬休みの貴重な時間を、学校活動のために使ってくれたお2人には感謝したいと思います。木村さん・馬場さん、本当にありがとうございました！

絵を描くことが得意な人は、学校活動をビジュアル化することがあれば、次の機会にぜひ積極的に参加してほしいと思います。皆さんのこのような一歩前に出る気持ちと行動が、育英西の日々の学習をより豊かなものに進化させていきます。

ATLスキルを高める授業：先生編！？

3学期に、先生たちも“ATLスキルを高める授業づくり”というテーマで研修を行いました。スキルとは人が活動する上で、欠かすことのできない大事なものです。スキルがあることによって、人々は日々の生活を充実させ目標をよりよく達成することが可能になります。ATLスキルを学校の授業の中でしっかりと身につけてもらっているのか？これが先生たちの研修テーマでした。

それでは先生たちの研修の一部を紹介したいと思います。



Q2：ATLスキルの5つが何かわかりますか。

1年生 2年生 3年生

1・2年生にあまり差がない。

生徒の授業風景

振り返りシートの目的

- ・(今まで) ユニット開始時・終了時の振り返り授業の中で意識する必要がある
- ・(新たな取り組み) 調理実習の前後で実施

ATLスキルチェックシート

2学期中旬からの新しい取り組み

Unit4から授業内での新しい取り組みとしてATLスキルビンゴを導入しました

ATLスキルビンゴ

【チェックの仕方】

上のスライドは各教科の先生がそれぞれの授業の中で、スキルに特化して授業を計画し、実践した取り組みを皆で共有した報告です。授業によって、先生方の指導の特徴が表れ、皆さんがスキルを使っている様子も共有されました。この研修を実施してわかったことは、

【様々な活動の中で、皆さんにATLスキルを意識的に使用している！と感じさせればさせるほど、スキルを意識して物事に取り組み、自分にスキルが身についた・実践できている！！という気持ちを持ってもらえる】

ということなのです。先生たちも皆さんに、「よりよくスキルを身につけてもらう授業をどのように作るのか」日々試行錯誤しています。これからも皆さんとともにスキルに身につく授業づくりを実施していきたいと思っています。

今回で今年度のIB通信は終了です。どうぞ皆さん、1年を振り返り(リフレクションスキル)今年度の締めくくりをください。そしてより良い新年度を迎えましょう！

保護者の皆様へ

1年間、IBの教育活動にご理解とご協力を賜りありがとうございました。あどけなさの残っていた1年生、先輩になった2年生、最終学年の3年生とそれぞれ実りのある1年間を過ごしてくださいました。4月にまた、新しい環境で進化した新しい学びの姿を見せてくださることを期待しています！今後とも育英西の学校活動に、応援をよろしくお願いいたします。